



看護業務改善・看護活動報告会

主任会議 業務改善報告会グループ
主任看護師 三明 歩美

看護部では看護の質の向上を目指し、各部署で年間を通して業務改善に取り組んでいます。各部署における問題点や課題を見だし、看護業務の見直しや改善の成果を発表しました。

平成29年2月、当院講堂に80名の看護師が参加して「第1回看護業務改善・看護活動報告会」を開催しました。看護部の全13部署のリーダー看護師を中心に業務改善について報告がありました。特に昨年導入した新しい看護方式PNS(パートナーシップ・ナーシング・システム:二人の看護師がパートナーを組んで複数の患者様を受け持ち、対等な立場でお互いの特性を活かし協力しながら看護を行う方式)の経過と現状についての報告が多くありました。その他、4階病棟からは「救急病床の有効利用、」外来からは「外来業務の効率化・平均化を行うためのスタッフの意識改革」などの発表がありました。

加えて患者支援センターで看護専門外来を担っている、がん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師などによる活動報告や主任会議グループ(新人教育、看護手順、e-ラーニングなど)の活動報告、各部署の看護師長からの目標管理報告があり、充実した内容の報告会でした。



業務改善キラキラグランプリ
6階西病棟



業務改善キラキラ準グランプリ
4階病棟

報告会後のアンケートの結果からは「他部署の取り組み成果を聞く機会は貴重な時間だった。皆の頑張りを知ることができ、次年度も頑張ろうと思う」「良い刺激になった。自分にはない視点や考え方も参考になった」「他部署の発表を聞き、自部署の問題が明らかになった」など初めて他部署の行っている看護を知る機会を持ち、大きな学びを得ているようでした。

そして本年度も引き続き、各部署が業務改善に取り組んでいます。看護の質の向上を目指して本年度、さらに来年度と成長していけるような報告会にしたいと考えています。